

「議案第74号 令和3年度生駒市国民健康保険特別会計補正予算の説明資料

(1) 一般被保険者療養給付費及び一般被保険者高額療養費

前年度及び前々年度に比して増加傾向であり、不足が見込まれることから増額の補正をお願いするものです。増額要因のひとつとしましては、新型コロナウイルス感染症の影響で、一部停止していた治療が再開されていることが影響しているのではないかと予想しております。

(2) 傷病手当金

今年4月から9名の方に 1人平均約56,300円を支給しており、今後、遅れて申請される方や受給額が大きい方も発生する可能性があることから補正をお願いするものです。

(3) その他納付金(保険基盤安定負担分及び財政安定化支援事業分)

その他納付金(保険基盤安定負担分及び財政安定化支援事業分)については、毎年10月に奈良県から確定数値が報告され、支払額が確定しますが、今年度については例年よりも7割軽減の対象者が増加したことにより、政令軽減による基盤安定負担金分が予算を上回ることとなりました。一方、高齢者の割合などにより交付される財政安定化支援事業分については予算を下回ることになり、その差額である657万4千円の増額をお願いするものです。

また、基盤安定負担金分の増額については、一般会計からの繰出金の対象でありますことから、国保特別会計繰出金(基盤安定負担分)の支出の補正をお願いしております。

財源としては、国・県・市の負担分があり、国と県からの負担分について一般会計の歳入を増額補正させていただいております。

(4) 特定健康診査等事業費委託料

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、令和3年度予算編成時の特定健診実施率が約20%と低く、例年38%前後を目途に予算化し不用額が大きかったこともあり、令和3年度は実施率を25%程度と低く見積もっておりました。しかしながら、現在、順調に受診があり、昨年度並みの実施率(32.8%)を想定しておりますことから増額の補正をお願いするものです。

○国民健康保険特別会計分(補正内訳表)

(千円)

歳 入				歳 出			
科目		補正額	備 考	科目		補正額	備 考
4-2-1-1	(1) 県支出金 普通交付金	85,873		2-1-1-18	(1) 一般被保険者療養給付費	58,162	
				2-2-1-18	(1) 一般被保険者高額療養費	27,711	
4-2-1-2	(2) 県支出金 特別交付金	552		2-6-1-5	(2) 傷病手当金	552	

福祉健康部国保医療課
令和3年12月定例会 予算委員会（厚生消防）

歳 入			歳 出				
科目		補正額	備 考	科目		補正額	備 考
7-1-1-1	(3)一般会計繰入金	4,396	①一般会計から繰入	3-4-1-18	(3)その他納付金	6,574	保険基盤安定負担分 14,180千円 財政安定化支援事業分 △7,606千円
7-2-1-1	(3)財政調整基金繰入金	2,178	②と併せて、財政調整基金繰入金額合計 6,188千円				
4-1-1-1	(4)県支出金 特定健康診査等負担金	8,016	国＋県負担分 (各 1/3)	6-1-1-12	(4)特定健康診査等事業費委託料	12,026	予算時よりも受診率の上昇が見込まれるため
7-2-1-1	(4)財政調整基金繰入金	4,010	②市負担分 1/3				
小計		105,025		小計		105,025	

○一般会計(補正内訳表)

(千円)

歳 入			歳 出				
科目		補正額	備 考	科目		補正額	備 考
15-1-1-6	国庫支出金 基盤安定負担金	7,089	国保税の政令軽減に対するの負担金	3-5-1-27	国保特別会計繰出金 (基盤安定分)	4,396	国と県の負担金と市の負担金を合わせて国民健康保険特別会計へ繰入 市負担分 1,100千円
16-1-1-5	県支出金 基盤安定負担金	△ 3,793	市町村の特別な状況に対するの負担金				
小計		3,296		小計		4,396	①国保特別会計へ繰出